



SREチーム立ち上げ3年目、 Embeddedやってみた実践と気づき

イオンスマートテクノロジー株式会社
DevSecOps Div. SREチーム 齋藤光

2024年7月11日

Tech Brew in 東京 「Embedded SRE 現場に寄り添うアプローチ」



自己紹介

自己紹介



齋藤光([@hikkie13](#))

イオンスマートテクノロジー株式会社
DevSecOps Div. SREチーム所属 (2022/5入社)

SREチームの立ち上げをやってきた。

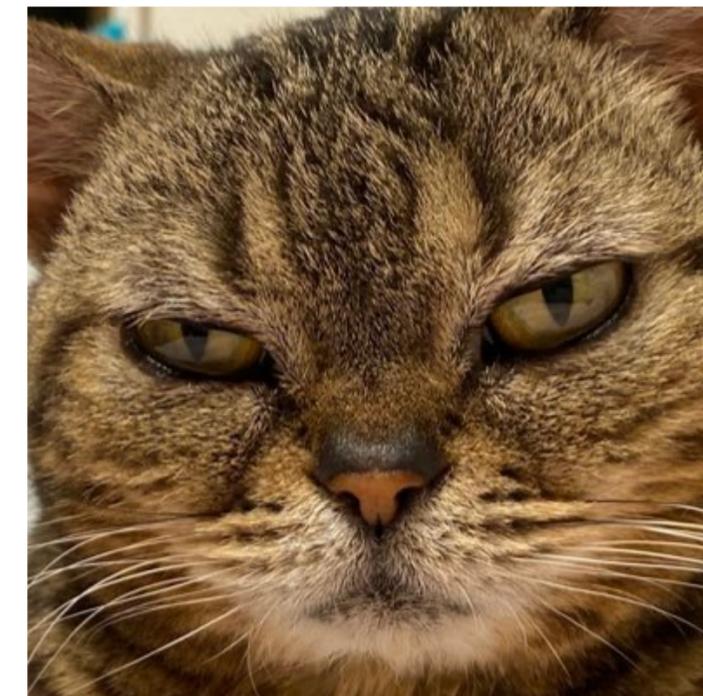
趣味：ヨガ

直近の登壇：
SRE NEXT 2023

「エンタープライズ企業でのSRE立ち上げ挑戦の際に
意識した事と気づき、現在地とこれから」

CloudNative Days Tokyo 2023

「イオンがKubernetesを採用してどうなった？」





会社紹介

イオンスマートテクノロジーについて

- イオンのデジタルシフト戦略を担う会社の位置付けで2020年10月に設立
- お客様のお買い物体験向上と店舗DXを進める

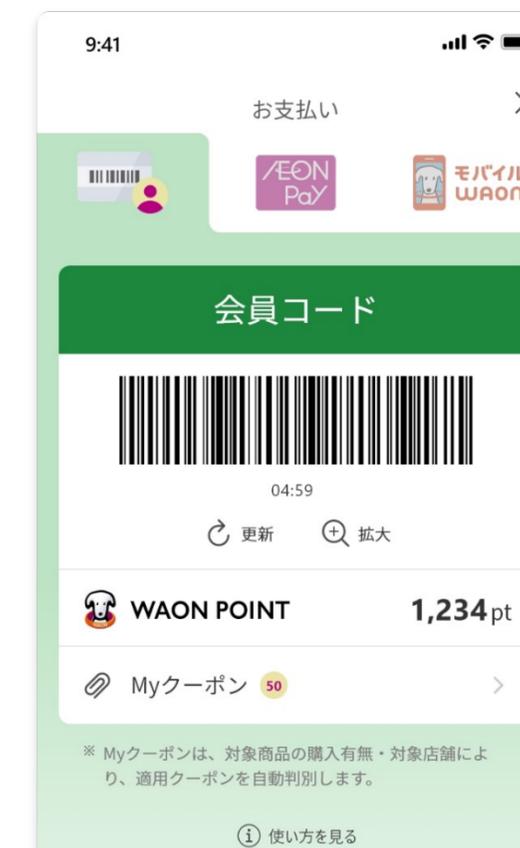
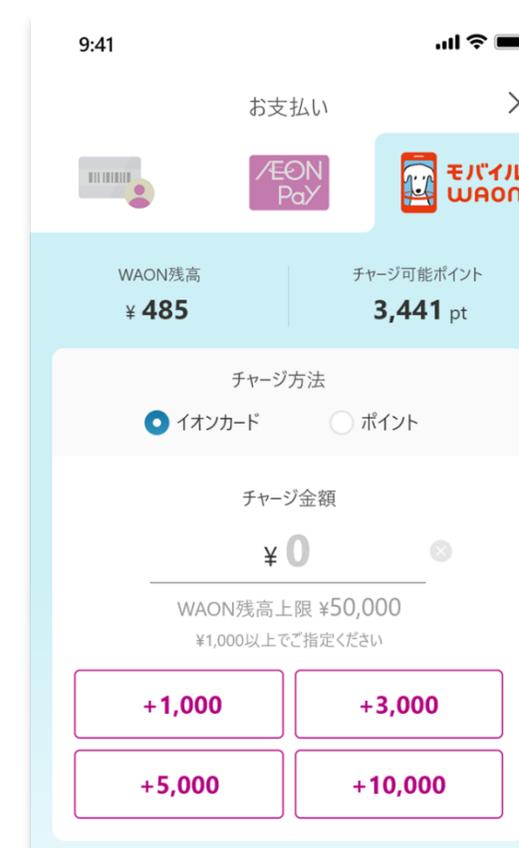
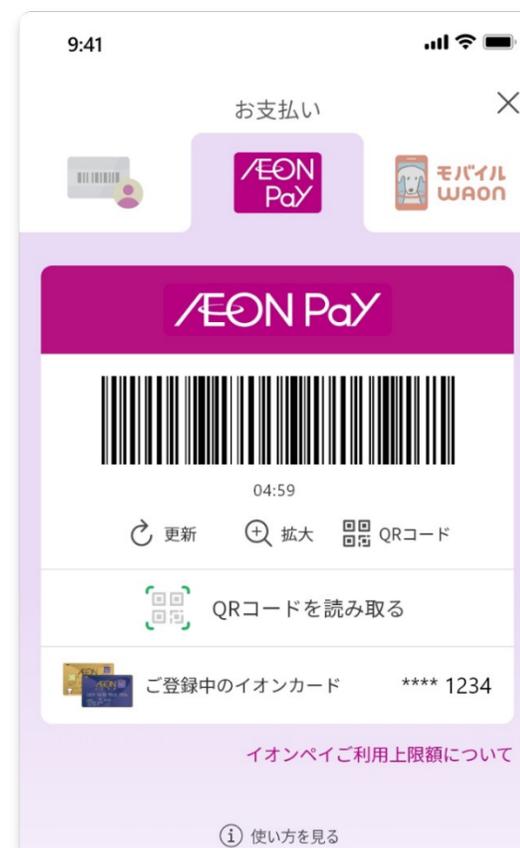
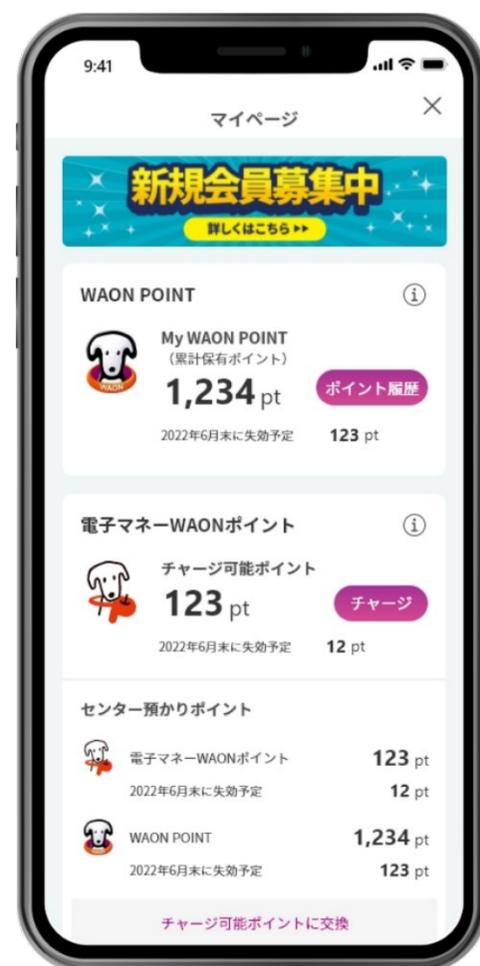
Aeon Smart Technology

テックで日本と世界の生活を変える



膨大なIDと購買データを集約したアプリ「iAEON」

iAEONはイオングループが提供する決済機能やポイントプログラムを1つにまとめたアプリです。イオングループ内の多数の事業会社をもつ顧客IDを一つのアプリに統合しています。



iAEONアプリに

膨大なIDと

iAEONはイオングル
イオングループ内の



iAEON アプリが
1,000 万ダウンロードを突破しました



お客さまのご愛顧に感謝し、
さらなるサービス向上を目指します

1,000 万
DOWNLOAD!

THANK
YOU

AEON



<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000004399.000007505.html>

Agenda

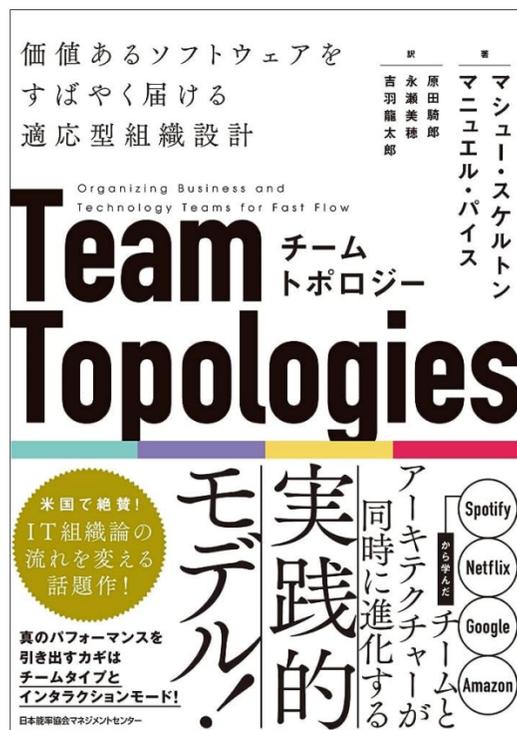
- 立ち上げ時からのSREチームの役割 / Embedded SREモデル採用の背景
- 実践してみたの気づき



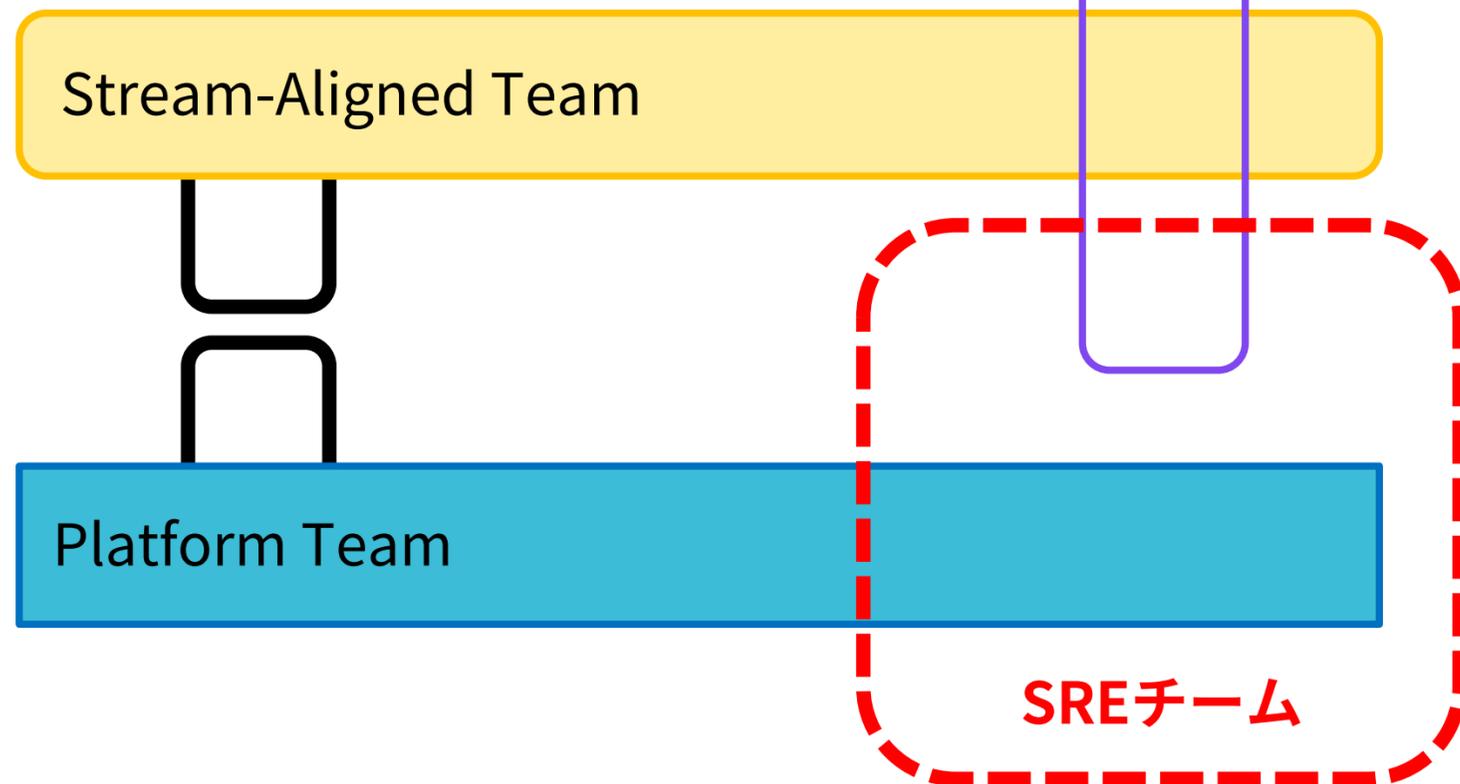
立ち上げ時からのSREチームの役割 /

Embedded SREモデル採用の背景

SREチームにまつわるトポロジー



<https://amzn.asia/d/9e7akXD>



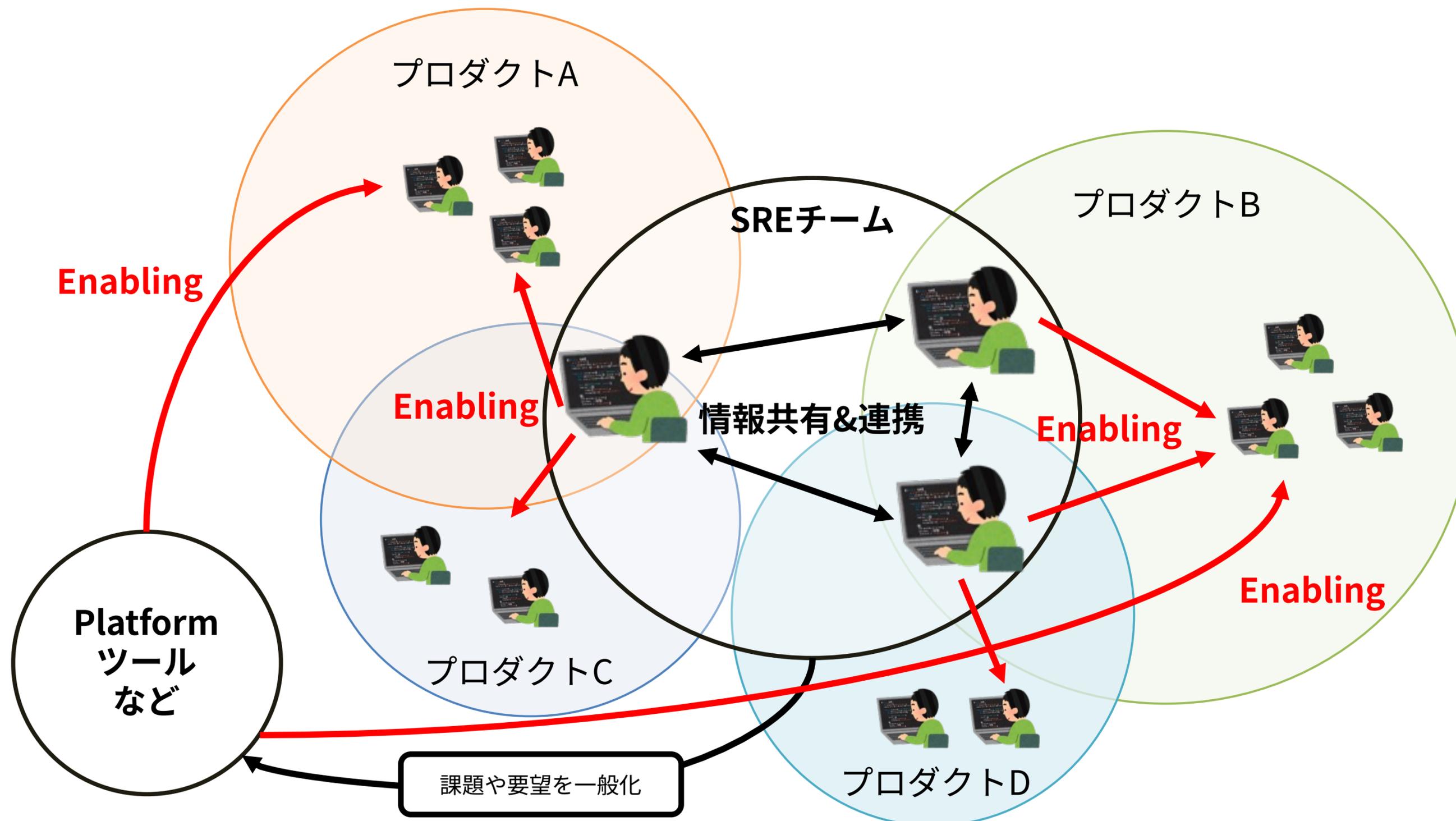
2つの側面を持ち合わせる

Enabling

- Stream-Aligned(SA)チームへSREのインストール
- 整備したツール/基盤の伝承と伴走
- 定点観測会など定期的にSAチームとcommunication

Platform

- インフラ基盤自体の改善(Azure)
- セルフサービスの提供 (徐々に拡大中)
- ツール/基盤の整備



SREチームにまつわるトポロジー

以下のつらみや悩みが発生

- チーム内のcontext switchの多さ
- 改善が進まない / 改善のスピードが期待値より低い領域が発生
 - SAチームのリソース不足
 - SAチームのcapability不足
 - 優先度の考え方のすれ違い
 - 相談/依頼のタイミングではHow/WhatになっておりWhyを掘り起こすところからスタート

- **重要、かつ、課題が多いプロダクトに対してのみ**
 - コアなサービス
 - 改善すべき残課題の重要性（セキュリティ、スケーラビリティなど）
- **あくまで最終目標はSAチーム内でSREの実践が完結すること**
 - SAチーム内に所属させることは現状選択してしない



実践してみたの気づき

Embeddedへの挑戦で意識してやっていること

- SAチームが出席するようなプロダクトに関する定例、会議は出席
 - SAチームと情報をsync
 - 案件状況、チームの状態、課題の優先度を把握。目線を揃える。
- 一緒に課題を解くことで信頼の構築
 - Team Topologiesでのコラボレーションが濃い状態に近いと捉えている
- ゴールの状態を忘れない。
 - あくまで最終目標はSAチーム内でSREの実践が完結すること
 - SAチーム内でSRE担当に任せっぱなしの状況は作らない。

Embeddedモデルの留意点

- **マインドとして、事業/プロダクトへの理解、愛、熱量はより求められる**
- **会議は爆発的に増える**
- **兼務、ダメ、ゼツタイ**
 - やむをえず選択する場合でも、関係性が限りなく近いものを。
- **サイロ化への対処**
 - Platform Engineeringの思想でカバーする。
- **スケールは難しい**
 - 全プロダクトに導入するには・・・採用がネックに。
 - 現実的には一時的なEmbeddedモデル採用が現実的

よくある質問：どのSREモデルを採用すべきですか？

組織、チーム、プロダクトの状況・フェーズによる。

組織設計の理想は大事だが、組織の解くべき課題・フローのblockerを解消する体制を適宜見直しながら選択する。

- **プロダクトの重要性、課題を解くのに求められるスピード**
- **SAチームの成熟度**
 - リソース/capability
- **SREチームの成熟度**
 - 弊社の場合は、IaC/Observability基盤など道具面を揃える方が先だった。
 - そもそも人が足りてなかった。



以下、告知

1

テックブログ

イオングループのエンジニアたちにより、ZennのPublicationで運用されているテックブログ



2

Meetup

毎月オンライン or オフラインで実施されているAEON主催のテック系イベント



3

SNS

AEON TECH HUB関連の活動についての情報をポストしていきます



4

オウンドメディア

AEONグループの社員インタビューや登壇レポート、イベントのお知らせなどの様々な記事をお届けします



AEON TECH HUB meetup

KODANSHAtch × AEON

大規模で歴史を持つJTCの2社の
エンジニアリングの取り組みを紹介します

 若杉 洋文 KODANSHAtch EM	 もっと KODANSHAtch デザイナー	 GENKI KODANSHAtch デザイナー	 坂井 勇登 イオンネクスト SREリード	 もりはや イオンスマートテクノロジー SRE
---	--	--	---	---

2024.7.18 (木) 19:00～ Findyイベントスペース

<https://aeon.connpass.com/event/323707/>

AEON TECH HUB #6

大規模サービスを支える品質保証
QA組織の立ち上げから文化醸成までのノウハウに迫る



上村 功一

フリー株式会社
QA Manager



湯本 剛

フリー株式会社
QA Manager



田中 学二

株式会社dinii
QAマネージャー



白江 大輔

イオンスマートテクノロジー株式会社
CTO兼QA



池田 健人

株式会社ZINE
取締役CTO

司会・進行

2024.7.29(月) 19:00～

Zoomウェビナー参加費無料

<https://aeon.connpass.com/event/320677/>

募集しています！



幅広いポジションで積極的に採用中です！！

AEON for Engineers | エンジニア向け採用ページ

募集ポジション一覧

社会まで変革するデジタルを

